

選ばれるまち、 桑名へ



桑名市長 伊藤 徳宇



あけましておめでとうございます。
市民の皆さまにはすがすがしい新年をお
迎えることと心からお慶び申し上げます。

昨年の桑名市長選挙では、多くの市民の皆さまからご支援をいただき、引き続き市長を務めさせていただくこととなりました。まいた種が芽を出し、大きな幹として枝をはり、葉をつけ、花を咲かせるような四年間にしてみたいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。
さて、昨年は大変うれしい出来事が二つありました。一つは桑名で伊勢志摩サミットの関連行事であるジュニア・サミットが開催されたことです。市民の皆さまのご協力のもと、大成功に終わることができました。もう一つは日本一やかましい祭りといわれる桑名の石取祭が、ユネスコの無形文化遺産に登録されたことです。

これらの経験と実績をいかし、国際観光などのインバウンド事業や国際会議等のMICE誘致を推し進めるほか、世界に向けて石取祭や桑名市をアピールし、地域経済の活性化につなげてまいります。これから日本はますます人口減少が進み、社会全体の構造も大きく変化していきます。桑名市においても、地方交付税の段階的縮減により、歳入が減少する一方、歳出は少子高齢化による社会保障費の増加や老朽化する施設の維持管理費などにより、厳しい財政状況が続きます。

今後は、今以上に事務事業の見直しを進めながら、優先順位を的確に判断し、適切な投資を行うことで、魅力あるまちづくりをすすめてまいります。そして、公民連携を推進し、さまざまな取り組みに知恵を絞る、市の財政負担を減らしつつ市民サービスを維持するなど、行財政改革を実施します。また、地域コミュニティ活動にも力を入れ、市民の皆さまが主役のまちづくりを進め、「選ばれるまち、桑名」をめざしてまいります。

引き続き市政に対しご支援、ご協力賜りますことをお願いいたしますとともに、この一年が実り多い年となりますよう心からご祈念申し上げ、年頭のごあいさついたします。



桑名市議会議長

伊藤 真人



明けましておめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

日ごろから、市議会の活動に対してご理解とご協力を賜り、心からお礼申し上げます。

さて、わが国の経済は、雇用・所得環境の改善が続くなかで、緩やかな回復基調にあります。市の財政状況は、平成27年度から始まった普通交付税の特例措置である合併算定替の段階的縮減や、社会保障に関する経費の増加等により依然として厳しい状況が続いており、なお一層の財政健全化への取り組みが必要となっております。

このような厳しい状況の中、市民の皆さまからの負託を受けました私たち議員は、その役割と責任の重さを改めて自覚し、信頼回復に向け襟を正し、市民の皆さま方のご期待に応えられるよう、行政とともに全力を尽くしてまいる所存でございます。

また、市議会では、これまで議会改革に取り組み、昨年は、選挙権年齢が18歳以上に引き下げられたことを受け、高校生の方々が市で行ってみたい事業を議案にまとめ、議員が質問を行う、全国的に珍しい「高校生議会」を開催しましたほか、議会のあり方の基本となる議会基本条例の改正を行いました。

新たな年を迎え、市民の皆さまのご期待にお応えできるよう、さらに開かれた議会をめざし、引き続き議会改革をはじめとした諸課題に取り組みたいと考えておりますので、ご支援・ご鞭撻むちがたを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、市民の皆さまにおかれましては、新しい年が実り多き素晴らしい一年となりますよう心からご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。